

存在

シリーズ～新約聖書入門～

2017/6/18 父の日礼拝

コリントの信徒への手紙一 8章6節

わたしたちにとっては、唯一の神、父である神がおられ、万物はこの神から出、わたしたちはこの神へ帰って行くのです。また、唯一の主、イエス・キリストがおられ、万物はこの主によって存在し、わたしたちもこの主によって存在しているのです。

ἀλλ' ἡμῖν εἷς θεὸς ὁ πατὴρ ἐξ οὗ τὰ πάντα καὶ ἡμεῖς εἷς αὐτόν, καὶ εἷς κύριος Ἰησοῦς Χριστὸς δι' οὗ τὰ πάντα καὶ ἡμεῖς δι' αὐτοῦ.

コリントの信徒への手紙一 8章6節

唯一の神、 父である神	万物はこの神 から出	わたしたちはこの神へ 帰って行く
唯一の主、 イエス・キリスト	万物はこの主 によって存在し	わたしたちもこの主に よって存在している

εἷς θεὸς ὁ πατήρ	ἐξ οὗ τὰ πάντα	καὶ ἡμεῖς εἰς αὐτόν
εἷς κύριος Ἰησοῦς Χριστὸς	δια οὗ τὰ πάντα	καὶ ἡμεῖς δια αὐτοῦ

- ギリシャ語原文には「出る」「帰って行く」「存在する」などの表現はない

万物を存在させて保っている方

- 父である神は万物を存在させている
 - 「すべてのものの父である神は唯一であって、すべてのものの上におられ、すべてのものを通して働き、すべてのものの内におられます。」エフェソ4:6
- 主イエス・キリスト(の贖いに) **よって** 万物は **(裁きをまぬがれ)** 存在している
 - 「その十字架の血によって平和を打ち立て、地にあるものであれ、天にあるものであれ、**万物をただ御子によって、御自分と和解させられました。**」
コロサイ1:20

「存在」という創造主の名前

- モーセに告げられた名前

- ◻ 神はモーセに仰せられた。「わたしは、『わたしはあ
る。』という者である。」出エジプト3:14

- ◻ אֶהְיֶה אֲשֶׁר אֶהְיֶה エヒエー アシェル エヒエー

- ◻ "I AM WHO I AM"

- “主”(ヤーウエ)の意味

- ◻ יהוה (YHWH) < יהי ה ハヤー 「存在する」

- ◻ ユダヤ人は“アドナイ”と発音する

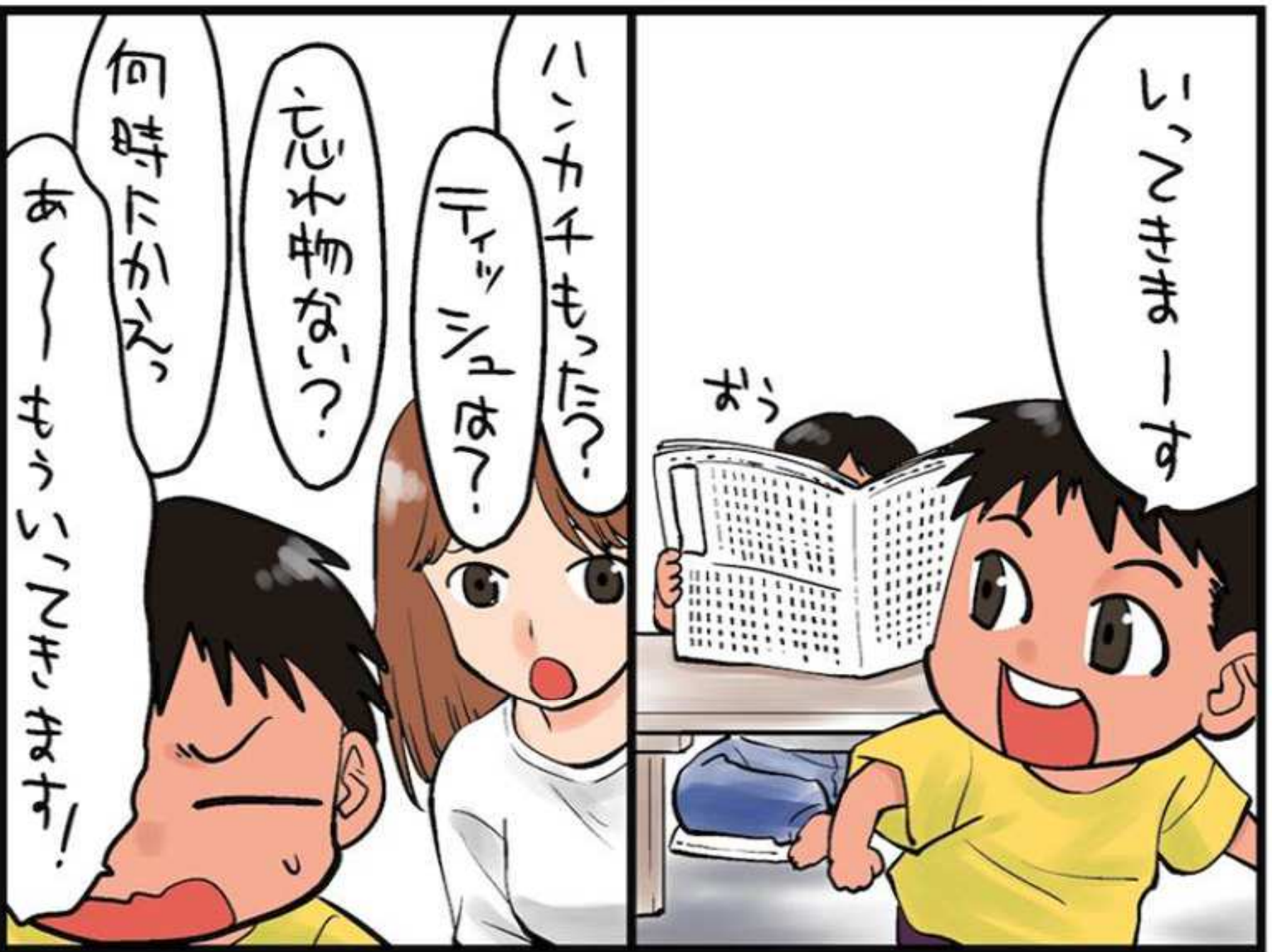
- ◻ “主”は漢訳聖書からの援用

神の名が「存在」であることの意味

- 神のみが唯一の**自存者**である
 - 神には始まりも終わりもない
 - 神は何ものにも依存していない
- 神は万物を存在させている方である
 - 万物は神によってそれぞれの形に造られた
 - ・ 法則・時間・空間・物質・生物…
 - 万物は神によって保たれている
- 神は唯一「何か」ではない方である
 - 被造物はすべて「私は～である」と言える

私たちは“被”存在である

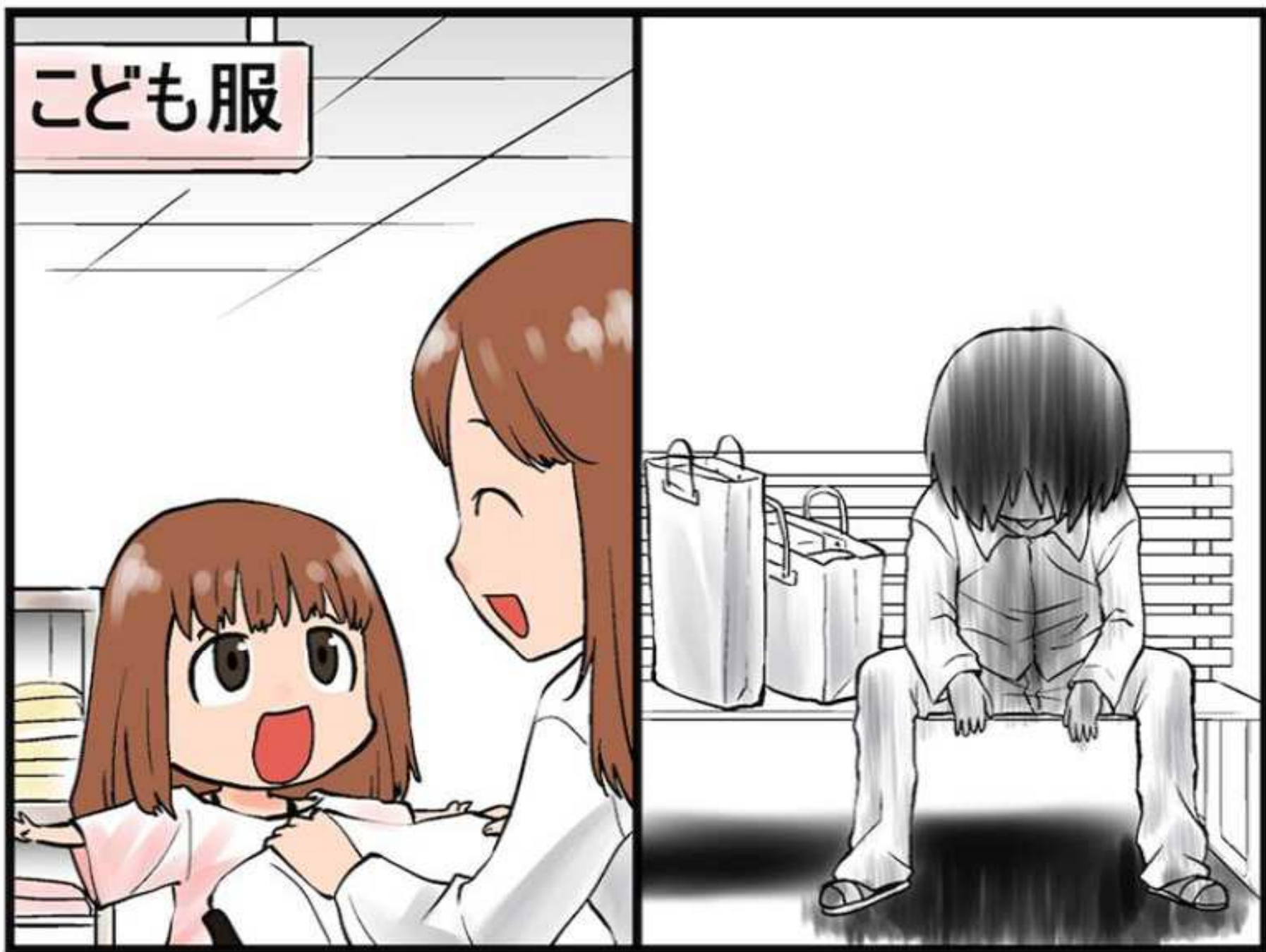
- 神は考えをもって私たちを造られた
 - 「主よ、わたしたちの神よ、あなたこそ、栄光と誉れと力とを受けるとにふさわしい方。あなたは万物を造られ、御心によって万物は存在し、また創造されたからです。」ヨハネの黙示録4: 11
- 私たちは偶然の産物ではない
 - 進化論は私たちを「偶然の産物」と断定する
 - 「偶然の産物」なら生きる目的は何か？
- 私たちは100%神に依存している
 - それなのにあまりにも偉そうにしている！

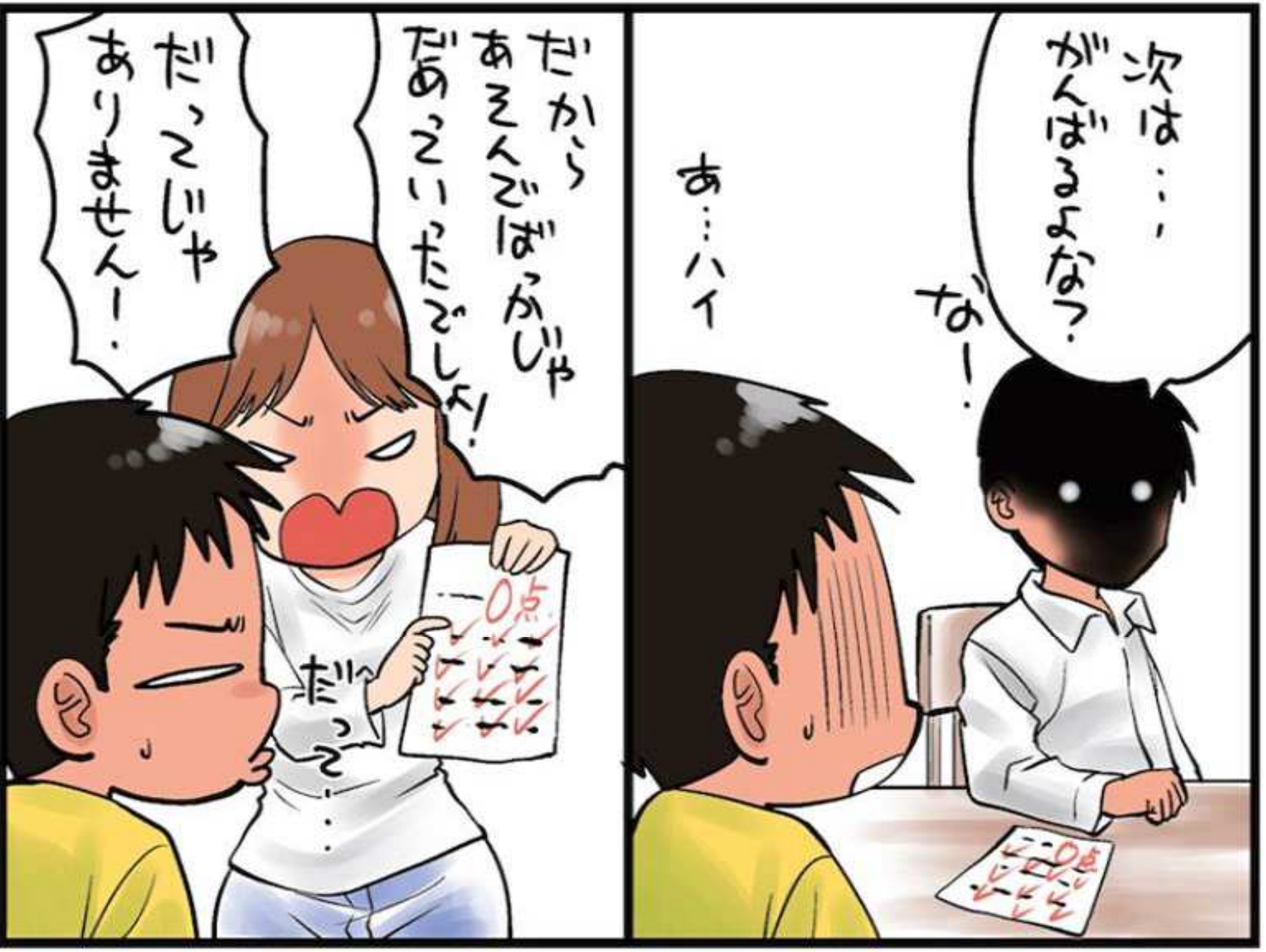


① 子供が出掛けるとき

父親と母親の子育ての違い

② 休日にお出かけした時
父親と母親の子育ての違い





次は...
がんばるよ！

あ...ハイ

だから
あんなにがんばって
なのに...
た...
た...
あ...
あ...
あ...

③子どもが0点取った時
父親と母親の子育ての違い

④夏休みの宿題を手伝う時
父親と母親の子育ての違い





⑤子どもが寝る前

父親と母親の子育ての違い

父親の弱点

- 子どもと一緒にいる時間が短いので、子どものことを良く知らない
- たまにしか関わらないので不自然
- 母親のように言葉を上手に操れない
- 自分自身も子どもである！

父親の役割

「わたしたちにとっては、唯一の神、父である神がおられ、万物はこの神から出、わたしたちはこの神へ帰って行くのです。」

- ◻ 神は自らを「父親」にたとえられている
- 父親は家族の起源である
- 父親は家族を保っている
- 父親は家族を存在者である神に向かわせる
 - ◻ イスラエルでは系図が重要視される
 - ◻ すべての系図は最初の人アダムに行き着く

子どもたちにも、
自分たちはどこから来て、
どこへ向かっているのかを
背中では語れる父親になり
たい



子どもたちにも、
自分たちはどこから来て、
どこへ向かっているのかを
背中では語れる父親になり
たい

本当の父親

